

学校図書館支援通信

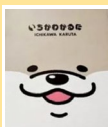


181号

令和5年度 市川市教育センター

全校で大盛況！

いちかわかるた大会



柏井小学校

柏井小学校にて、図書委員会主催の「いちかわかるた大会」が行われました。

3人一組でエントリーをする自由参加型での開催でしたが、エントリー数は57チームに上りました。柏井小学校の全校児童数から考えると、ほぼ半数に近い子どもたちが参加していることがわかります。まさに学校全体での盛り上がりが見られ、1回戦に始まり、2回戦、3回戦、4回戦と、体育館も使いながらの開催となりました。

そのうちの2回戦目、休み時間になると意気込んだ子供たちがぞくぞくと体育館へ集まりました。開始を待つ子供たちからは、「がんばろうね」「絶対負けない！」「大丈夫かな」と様々な声が聞こえました。

そんな多くのチームで賑わう中、先生が入っているチームがいくつか見られました。試合が始まると、子供たちの輪の中で真剣な表情でかるたを見つめる先生方。一見すると有利に感じられますが、それでも子供たちの方が取るのが早いことしばしば…。子供たちの中には、読み札や絵札を覚えている子も多いので、決して大人が有利ということはないようです。同様に、1年生のチームが高学年に勝つこともあり、どのチームが優勝するのか最後まで分からないことも盛り上がった要因の一つかもしれません。

試合後には、ハイタッチをする子や仲間と悔しがると、見に来ていた先生に結果を報告する子や結果表を見つめる子など、それぞれが達成感を感じている様子が見受けられました。



学校図書館に関する各調査のご提出
ありがとうございました
活用推進を進めてまいります。
来年度も引き続きよろしくお願いいたします。

図書館 の 窓から

塩浜学園の図書委員会では、給食時の読みきかせや、テーマを決めて選書からポスター作りまで行う季節のテーマ展示など、児童生徒と図書室をつなぐための取り組みを行っています。

今年度は新たな試みとして読書月間前に「しおり収穫祭」を実施しました。これは、貸出時に渡すしおりを集めて事前に応募し、読書月間に行うイベントに参加する取り組みです。普段借りられない雑誌や館内限定本の特別貸出、希望するしおりやブックカバーをもらえるなど、自分で選んだイベントに参加できるとあって多くの児童生徒が参加しました。

今後も図書委員会の活動を中心に、多くの児童生徒が楽しみながら本に親しめる図書館を目指していきたいです。

市川市立塩浜学園 学校司書 遠藤 佐和子



図書委員会や図書館からの案内板

左側「しおり収穫祭」の案内ポスター

右側「季節の展示コーナー」や「おはなし宅急便」などの図書委員会からのお知らせ

さくら

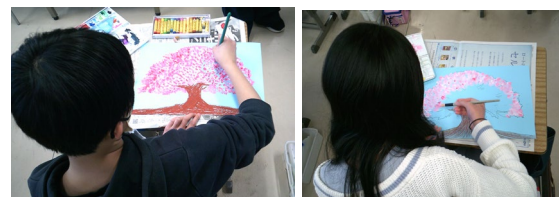
～絵本から想像をふくらませて～

大町小学校の各学級で、学校司書による「桜」をテーマとした本の紹介が行われました。校庭にある桜の話を皮切りに、桜のブックトークから始まった本授業では、以下の本の紹介がありました。

- じいじのさくら山（作：松成真理子）
- さくらの谷（作：富安陽子）
- さくらがさくと（作：とうごうなりさ）
- うさぎのくれたバレエシューズ（作：安房直子）
- サクラの絵本（編：勝木俊雄）

子供たちが本の題名から内容を想像しながら見つめる中、絵本の桜の鮮やかさにより教室は一気に柔らかな桜の雰囲気に包まれました。

子供たちそれぞれが桜の木を想像できたところで、ここからは絵の具の出番です。水色の画用紙に大きな桜の木を描いていきました。赤色を多めに、濃い桜の花びらを描いていく子、一方、薄い淡い色合いで仕上げていく子…。同じ桜の木でも、それぞれの心に咲く桜が表現された作品に仕上がりました。



大町小学校で桜が咲いた時には、それを見上げ、花びらを愛でる多くの子供たちの姿が見られるのではないかと思います。

『学校図書館支援通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。

市川市教育センター

〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4

TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352

<https://www.city.ichikawa.lg.jp/edu17/122100001.html/>